

肥培かんがい施設事故調査委員会（第1回）の議事概要について

（会議日時）

平成23年8月5日（金） 10:00～11:50

（開催場所）

帯広開発建設部 第3会議室

（出席者）

委員長 辻 修 帯広畜産大学教授
委員 梅津 一孝 帯広畜産大学教授
西部 博寿 十勝農業協同組合連合会畜産部長
横濱 充宏 寒地土木研究所資源保全チーム上席研究員
大江 良彦 帯広開発建設部次長（総務担当）
日置 綾人 帯広開発建設部次長（港湾農水担当）
山越 明博 帯広開発建設部技術管理官
館石 和秋 帯広開発建設部帯広農業事務所長

（議事概要）

委員長選出

互選により辻委員が委員長に選出された。

（1）肥培かんがい施設における事故の概要について

肥培かんがい施設における事故の概要について事務局より説明

（2）今後の検討について

意見の概要

これからの調査項目を意見交換し作成した。[別紙]

※その際の主な意見

事故原因を分析する上での、当該施設の構造と規模を把握することが必要である。

肥培かんがい施設の年代別の変遷と施設形態を把握することが必要である。

肥培かんがい施設の運用状況を把握することが必要である。

管内全戸の肥培施設利用農家、及び全道の開発局農業関係職員の危険性への周知状況を確認することが必要である。

調査を進める中で、不足な項目は追加すべきである。

（3）今後の委員会審議の進め方について

今後の委員会審議の進め方について事務局より説明

現地調査については、8月下旬から9月上旬に行うことが決定された。

事故調査報告書については、年内目途に報告書を取りまとめることが決定された。

1. 当該肥培かんがい施設の構造と規模
 - ①肥培かんがいシステムの概要
 - ②構造、規模、配置
 - ③作業工程
 - ④施設別の危険要因と危険箇所
 - ⑤現況施設の安全対策状況
 - ⑥その他

2. 肥培かんがい施設の変遷
 - ①肥培かんがい施設の変遷と施設形態
 - ②1. の項目の調査
 - ③その他

3. 肥培かんがい施設の運用状況
 - ①運用マニュアル
 - ②管内(全戸)の肥培かんがい施設使用農家の運用状況調査
 - ③管内(全戸)の肥培かんがい施設使用農家の安全に対する意識調査
 - ④その他

4. 農家及び職員への危険性の周知状況
 - ①農家に対する啓発の関係機関の取り組み状況
 - ②開発局職員(全道農業関係職員)に対する周知状況
 - ③その他

5. その他